

産業廃棄物処理計画書

29年6月29日

都道府県知事  
(市長)

殿



提出者 有限会社 今村牧場

代表取締役 今村 均

住所 大分県国東市安岐町山浦1802番地23

氏名 TEL・FAX 0978-63-1429

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0978-63-1429

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	有限会社 今村牧場
事業場の所在地	代表取締役 今村 均 大分県国東市安岐町山浦1802番地23 TEL・FAX 0978-63-1429
計画期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	酪農-搾乳
②事業の規模	牛88頭 搾乳生産 30頭
③従業員数	家族3人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物のふん尿 ①自ら堆肥化 ② 動物の死体 ①処理業者へ委託処理

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 ( 28 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	動物の死体
	排出量	1843 t	2 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	動物の死体
	排出量	1867 t	2 t
	(今後実施する予定の取組) tgv		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) tgv
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) tgv

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度 (            年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物ふん尿	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	1240 t	t
	(これまでに実施した取組) 堆肥化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物ふん尿	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	1240 t	t
	(今後実施する予定の取組) 堆肥化		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度 ( 28 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物ふん尿	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	603 t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物ふん尿	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	603 t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度 ( 28 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) tju		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) tju		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度 ( 28 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	副物のふん尿	副物の残体
	全処理委託量	t	2 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 副物のふん尿は全量堆肥化し利用済み。 副物の残体は処理業者へ全量委託済み。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の死体	動物の死体
	全処理委託量	t	2 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 動物の死体は処理業者へ委託し処理する。		
※事務処理欄			